



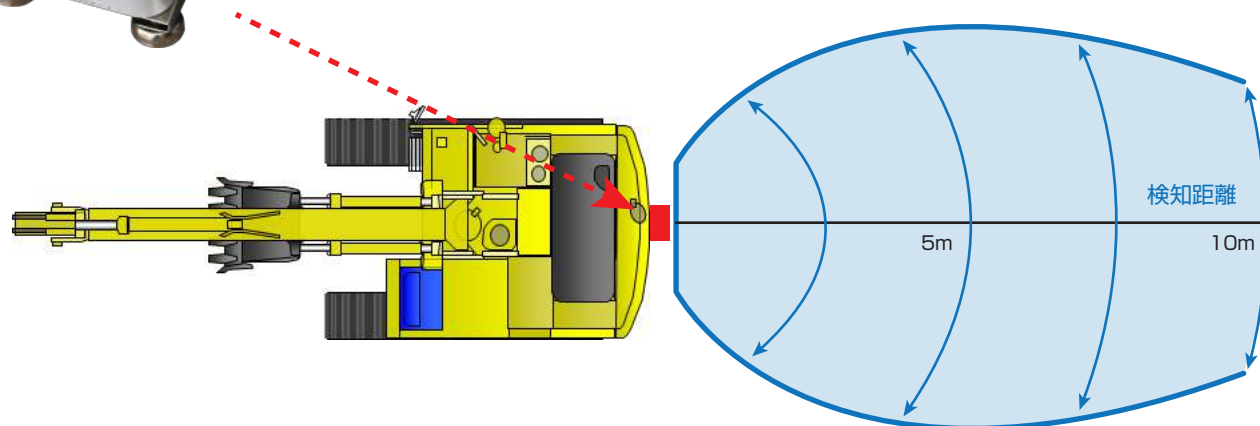
D-LINK SENSOR

重機接触防止システム





重機と作業員及び構造物が接近した際にオペレーターに警報音付パトライトで危険を報知するシステムです。センサーを重機周囲に連結して設置することより重機オペレータの死角安全確認補助とします。マイクロ波ドップラーによる移動体検知方式のため周りの作業員がタグやセンサーを保持する必要がありません。



標準付属品

D-LINK SENSOR



コントロールユニット



警報音付パトライト (10m ケーブル付)



接続ケーブル 2m×4 本



接続ケーブル 10m×1 本



電源ケーブル



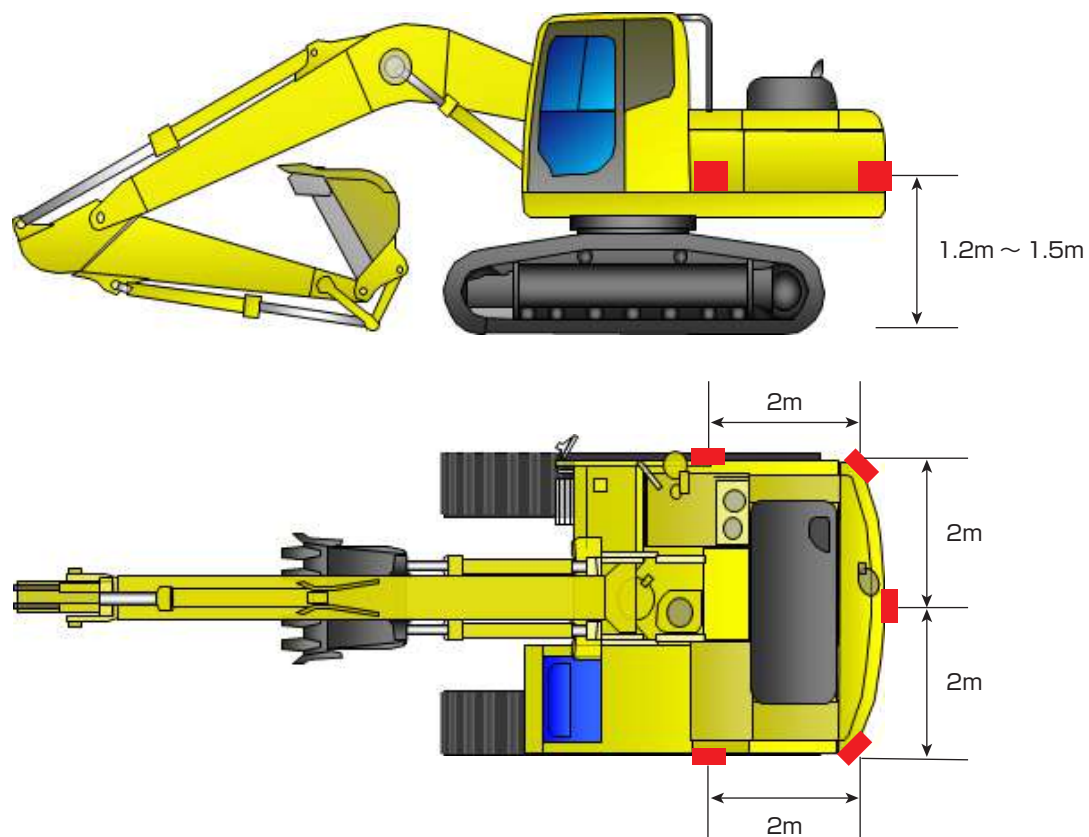
マグネットフック ×5 個

【オプション品】

- ・警報音付パトライト (10mケーブル付)
- ・収納ケース

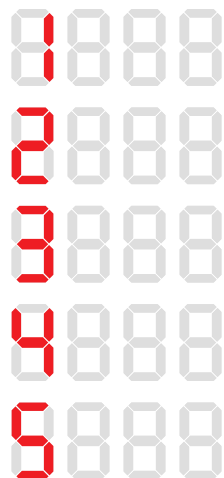


- ① コントロールユニット・パトライトをオペ室内に設置、シガーソケットよりコントロールユニットへ電源ケーブルを配線、パトライトをコントロールユニットと接続します。
- ② D センサーを重機の死角となる部分を中心にマグネットステーにて 5 個設置します。(推奨設置高さ 1.2m ~ 1.5m)
- ③ D1 ~ D5 のセンサーそれぞれをケーブル (2m) にて接続しケーブル余長をマグネットフックにてまとめます。
- ④ D1 センサーよりケーブル (10m) をオペ室内に引き込みコントロールユニットへ接続します。



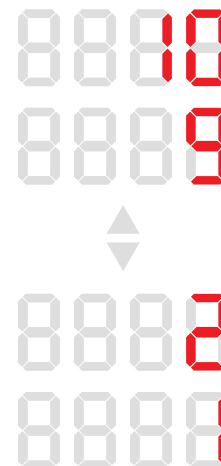
● 選択（設定モード）

センサーを選択します。



● センサーエリア

選択しているセンサーの距離を変更します。



● 確定（動作モード）

設定モードと動作モードを切り替えます。



0の移動点滅になります。

起動方法

- ・機器を接続します。
- ・電源を接続すると、LCDの表示、パトライトが1秒全点灯とアラーム音、センサユニットのすべてが点滅して、青が点灯します。
- ・すべてのセンサーが点滅に変わって0の移動点滅画面になり監視モードとなります。

設定変更

- ・確定ボタンを押して監視モードから設定モードに変更します。この時点ですべてのセンサーは動作を停止して青の点灯になります。
- ・エリアを変更するユニット番号を選びます。
- ・センサーエリアの上下ボタンでエリアを1-10mの範囲で選択します。
- ・選択ボタンをおして設定するユニットを変更し5台それぞれのエリアを決定します。
- ・最後に確定ボタンを押すと0の移動点滅画面に戻り監視モードへ移行します。

検出方式	2.4GHz 帯マイクロ波ドップラーによる移動体検知方式
検知可能角度	各 D センサーあたり $\pm 30^\circ$
検知距離設定	最小検知距離 1m～最大感知距離 10m
検知精度	$\pm 15\%$
動作温度範囲	-20～+60℃
保存温度範囲	2.4GHz 帯マイクロ波ドップラーによる移動体検知方式
警報方法 (音量)	警報音付パトライト 93dB.typ(at 1m) (音量調整不可)
電源・電圧	DC12V/DC24V
設置方法	マグネット取付方式
質量	センサー：220g (取付ステー含) コントロールユニット：350g (取付ステー含) パトライト：565g (取付ステー含)
寸法	センサー：H65mm×W110mm×75mm (取付ステー含) コントロールユニット： (取付ステー含) パトライト：H145mm×W70mm×100mm (取付ステー含)

1. 本装置は少しでも事故を未然に防止するための安全補助装置です。事故防止を 100%保証する物ではありません。使用にあたっては従来通りの安全注意事項を必ずお守りください。
2. 本装置は、磁石で固定します。取り付け箇所に、汚れ・水滴・埃・グリース等が付着していると落下の可能性があります。取り付け前に確認し布等で清掃してから固定するようにしてください。又、地面が凸凹して常に機体に強い振動が出る場合は、装置をテープ等で補強し落下防止対策をしてください。
3. ご使用する前に、人が警報音を感じてから止める動作に移る時間は個人差があります。運転者が交代した場合は、再度警報位置の確認をし安全を確かめて使用するようにしてください。